

議 事 録

日時：2003年2月4日（火） 15:00～17:00

会場：JAF東北本部2F会議室

出席：中村委員長（宮城支部）、山田委員（福島支部）、菅野委員（福島支部）、米森委員（レース部会長）、大谷委員（ジムカーナ部会長）、日向委員（ダートトライアル部会長）、小野事務局長、宮腰氏（JAF東北本部）

議案：第1号 第97回議事録（案）の承認
第2号 第24回JMRC総会について
第3号 2003年度活動計画について
第4号 2002年度収支・2003年度予算案について
第5号 その他

報告：各支部会
各専門部会
その他

議事録 中村委員長が議長会議は進行した。事務局より欠席委員（委任状出席）の報告がなされた。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 中村委員長と米森レース部会長の都合により日程の変更が提案され承認された。総会は3月9日（日）午後1時よりスポーツランドSUGOのホテルくぬぎ山荘にて開催する事が決定した。総会に先立ち委員会を10時30分より行う事とした。総会の資料の準備をするので支部・部会に原稿は2月末までお願いしたいとの事であった。

議案 役員改選の年なので新役員に対し昨年までの流れに沿って活動して欲しい事、JMRCオールスター選抜戦を盛り上げて積極的に参加して欲しい事、レスキュー講習会の継続開催（予定は年2回位）等をお願いする事とした。その他提案があればとの事であり、委員会の開催をイベント時には、支部委員の代理の呼び方を副にする事、副支部長が複数の場合の委員会の費用に付いての扱い等、いくつかの提案・問題点等が出たので次回の継続審議として総会に提案する事とした。

議案 事務局より提出された収支報告書に沿って説明が行われた。合同表彰式がホテル側の手違いで開場が遅れた事・料理が揃わなかった事等で関係者に心配をかけた事、参加者に迷惑をかけた事に対する謝罪が文章であった事が報告され料金が1割引きになった事が報告された。尚会場の手配を行ったJAF宮腰氏より詳しい経緯等に付いて報告された。共済会の方は原稿どおり承認、JMRCに関しては科目を当初の予算案に準じる方がわかりやすいとの事で1部修正し承認した。続いて2003年度の予算案に付いて検討され、事務局案に色々と検討が加えられ決定した。委員長よりイヤブックスの広告費（協賛金）を委員各位で努力して集めて欲しいとのお願いがなされ、JMRCオールスターの補助金にも充てられるので出来れば各支部せめて5万円位はお願いしたいとの事であった。

議案 JAFより案内があった40周年の創立パーティーにJMRC東北として藤村氏に出席してもらう事が委員長より報告された。

報告 青森支部・秋田支部・福島支部の新役員が報告された。

報告 ダートトライアル：2月16日に部会を開催する事。レース：来週に部会を開催する事。ジムカーナ：JAFの車両規定が変わるので参加が懸念される事。先日行われた車両説明会の報告。

報告 審査委員会の裁定の統一を図って欲しいとの要望がありJMRC東北審査委員会グループの会議を3月23日SUGOで開催する事とし、出来る限り全員参加して欲しいとの事であり、各部に審査委員の推薦を再度お願いする事とした。

次回は3月9日に開催する事とし、議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

2003年 2月 4日

議長 中村靖比古

議 事 録

日時：2003年3月9日(日) 10:30~12:45

会場：スポーツランドSUGOホテルくぬぎ山荘ファンクションDルーム

出席：中村委員長(宮城支部)、佐藤副委員長(宮城支部)、佐々木委員(岩手支部)、山本委員(秋田支部・ラリー部会長)、鎌田委員(秋田支部)、伊藤委員(秋田支部)、仲野委員(山形支部)、山田委員(福島支部)、菅野委員(福島支部)、米森委員(レース部会長)、大谷委員(ジムカーナ部会長)、日向委員(ダートトライアル部会長)、小野事務局長、

議案：第1号 第98回議事録(案)の承認
第2号 第24回JMRC総会について
第3号 2003年度活動計画について
第4号 その他

報告： 全国協議会
各支部会
各専門部会
その他

議事録 中村委員長が議長で会議は進行した。事務局より欠席委員(委任状出席)の報告がなされた。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 小野事務局長より資料に沿って説明が行われ、内容確認と担当者が決められた。議長・副議長に菅野委員と佐々木委員を推薦する事とした。

議案 現在継続して行っている活動等を新役員に引き継いでもらう事とし、派遣審査委員の継続、JMRCオールスターへの参加、レスキュー講習会の開催(予定は2回)、JMRC東北シリーズ戦の継続開催、合同表彰式の開催等をお願いする事とした。イヤーズブックについては一応3月15日締め切りとし広告・協賛を再度集める事とした。審査委員会グループについては3月23日にSUGOにて会議を招集する事とし、チェックシートを作る事が決定したので希望があれば事務局まで出す事とした。又グループ活動のより充実を図る為にリーダーとサブリーダーを置く事とし仲野委員と菅野委員に決定した。今後グループのウインドブレーカーを作って支給する事が提案された。レスキュー講習会についてはレース部会に負担を掛けられないので参加料を3000円とし講師のお礼をその中で支払う事にする案が提案された。

議案 会員特典に付いての提案があり家族等を含んだ特典に付いて意見が出され今後の検討課題とした。

報告事項に付いては山形支部ダートトライアル代理委員を佐藤善博氏に訂正、派遣審査委員グループの橋下文夫氏青森から岩手に移動、小野寺一訓氏岩手に追加、堀昭氏削除の報告があり総会で訂正の報告をする事とした。

JMRC東北公式ホームページのヒット数に付いての報告が求められ、報告された。(メイン：7670、ラリー：2675、ジムカーナ：1209、ダートトライアル：2052)

時間に成ったので一旦休憩とした。続いて総会が行われるので、議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

2003年 3月 9日

議長 中村靖比古

議 事 録

日時：2003年5月28日(水) 15:00~17:00

会場：JAF岩手支部2F会議室

出席：中村委員長(宮城支部)、山本委員(秋田支部・ラリー部会長)、鎌田委員(秋田支部)、菅野委員(福島支部)、米森委員(レース部会長)、日向委員(ダートトライアル部会長)、小野事務局長、

議案：第1号 第99回議事録(案)の承認

第2号 2003年JMRCオールスターについて

第3号 2003年度活動内容と現状について

第4号 その他

報告： 全国協議会
各支部会
各専門部会
その他

議事録 中村委員長が議長会議は進行した。事務局より欠席委員(委任状出席)の報告がなされた。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 5月21日に行われた会議に日向部会長が急遽欠席で加藤氏に代わって出席してもらった事と会議の内容(N・S A・S C・Bのクラスが出場できる事)が報告された。また会議で全日本選手権の車検について話題になった事が報告された。部会より参加選手の補助金に付いて質問があり今後速やかに検討する事とした。

議案 ジムカーナ：部会長が欠席したので中村委員長が現状(参加者の減少)について報告した。派遣審査委員グループ：菅野委員より会議(議事録・次回は6月22日に開催する事)の報告が行われた。4月に行われたレスキュー講習会は参加者不足の為中止に成ったが9月28日のSUGOで2度目の講習会を開催する事が決定し、各支部でも案内をしてもらう事とした。

議案 事務局に本年度の加盟状況の報告がなされたが、JAFのクラブ数が10クラブ位少なくなった事もあり未更新クラブを入れて昨年度の2割以上減っている事、参加者の減少で賦課金が大幅に減少する事等が考えられる事が報告された。次回に現状を再度確認して予算を考える事とし継続審議とした。

報告 特になし

報告 秋田支部：懸案だったクラブが出来た事。福島支部：県シリーズにオートマクラスを追加した事。その他の支部：特になし。

報告 レース：ランサーのナンバー付レースに付いて今年は模擬レースの形式で走行会を併用しながら開催する事、6月8日に初戦を行う事が報告された。ダートトライアル：Jrシリーズの規則書の広告が約25万あった事が報告された。ラリー：6月1日にCMS C青森にお願いしてラリーセミナーを開催した事が報告された。

委員長より7月初めの委員会で現状(資金)の検討を再度行いたいので、支部会等で色々なアイデアを検討してきて欲しいとの事であった。

次回は7月9日に開催する事とし、議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

議 事 録

日時：2003年7月9日 15:00～17:00

会場：JAF東北本部2F会議室

出席：中村委員長（宮城支部）、佐藤副委員長（宮城支部）、菅野委員（福島支部）、大谷委員（ジムカーナ部会長）、日向委員（ダートトライアル部会長）、小野事務局長

議案：第1号 第100回議事録（案）の承認

第2号 2003年度活動計画（予算等）について

第3号 2003オールスター大会（補助金等）について

第4号 その他

報告： 全国協議会
各支部会
各専門部会
その他

議事録 中村委員長が議長会議は進行した。事務局より欠席委員（委任状出席）の報告がなされた。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 最初に事務局より今年度の収入状況に付いて報告がなされた。会費が昨年度より未納クラブを含み1～2割減である事、賦課金・協力金に付いてはほんの数戦のみの入金で平均の入金予定額すら報告できない状況である事が、特にジムカーナの参加台数が激減しているので入金額が今後も増える見込みが薄い事、イヤブックの広告料・協賛金はほぼ昨年通りだった事等が報告された。結果当初の予算より60～70万強の減収が考えられるので支出の見直しが行われ、活動費で15～25万残る見込み。続いて表彰式について検討され、盾または賞状等意見が出たが部会にアンケートをとってもらいそれを受けて検討する事とし、10～15万位の削減が出来ればと言う事であった。またオールスター援助金（16万）をカットする事とした。

議案 昨年同様位はとの意見が多く1名3万で20名位とし総額60万円までとした。

議案 今年の全日本ジムカーナ・ダートトライアル共に無事終了した事が報告された。又来年度はジムカーナが5月16日SUGOにて、ダートトライアルは6月13日金ヶ崎で開催する予定が報告された。

報告 JAFとの合同表彰式は12月の第二週目（14日）仙台にて午後1時より開催する予定とした。（注）

報告 宮城支部：支部選出のジムカーナ部会副委員に佐藤宏明（アクシス）の推薦があり承認された。

報告 ジムカーナ：シリーズも中間地点なので今月中に部会を開催する。ダートトライアル：オールスターを東北（メーハイ）で開催できないかとの提案があった。

報告 委員長より各競技会の主催状況が厳しいので両部会が中心になって主催者との会議等を開いて色々なアイデア等を検討提案して欲しい事、例えば各シリーズのタイトルをあわせるなど。オールスター戦を福島で開催できないか検討して欲しい事。審査委員グループ会議の報告がなされ次回11月のSUGOのレースの時にお願いできないか、佐藤副委員長より公認審判員の講習会の開催の件が改めて確認された。中村委員長により11月9日のSUGOで審判員講習と菅野委員より提案があったJAFの車両規則説明会を行う事が了承され事務局より後日各クラブに案内する事とした。

議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

2003年7月9日

議長 中村靖比古

補足（注）

JAF・JMRC東北合同表彰式は、諸事情により開催日が12月7日（日）午後1時からに変更されました。

議 事 録

日時：2003年10月7日 15:00～17:00

会場：JAF岩手支部2F会議室

出席：中村委員長（宮城支部）、山本委員（秋田支部・ラリー部会長）、伊藤委員（秋田支部）仲野委員（山形支部）、菅野委員（福島支部）、大谷委員（ジムカーナ部会長）、日向委員（ダートトライアル部会長）、小野事務局長

議案：第1号 第101回議事録（案）の承認

第2号 2003年度JAF・JMRC合同表彰式（経費等）について

第3号 2004年度活動計画（JMRCシリーズ）について

第4号 その他

報告： 全国協議会
各支部会
各専門部会
その他

議事録 中村委員長が議長会議は進行した。事務局より欠席委員（委任状出席）の報告がなされた。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 最初に日程が14日から7日に変更になったことが確認された。尚例年通り式の前に委員会を開催する事も決定した。続いて審議に移り、継続審議となっていた表彰式の費用の見直しが検討され、認定書と額の見積もりが提出され単価で600円程削減できる事、チャンピオンに記念の品を検討した事、検討した結果帽子を造る事とした。ジムカーナの南北シリーズの表彰は決議前なので昨年通りにした事が報告され承認された。

先に議案 その他（ラリー）に付いて議長より報告が求められ、仲野委員より全日本ラリー（モンレー）で死亡事故が起きたことが報告され、事務局より死亡したナビの方がJMRC関東の共済加入者との連絡を受けている事が報告された。山本部会長より9月14日と10月12日のラリーのJMRCシリーズが中止になったことが報告され、10月26日は開催の予定との事であった。JMRCシリーズ表彰の扱いについて検討され、規定に成立回数が無い事と3戦に参加した選手や今後のラリーの事も考え是非部会として表彰して欲しいとの要望もあり、表彰する事が承認された。

議案 今年度の継続を前提として、委員各位に意見が求められた。メーカーに働きかけてワンメイクイベントを考えては等の意見がありません。県シリーズから始めてはとの事であった。04年度のシリーズに付いて：（ラリー）セミナーに続くイベントを開催する（練習会）事、午前中にセミナーで午後走行をする事を考えている事。（ダートトライアル）クラス区分は現行で行く事、練習会を計画している事。（ジムカーナ）南北シリーズと統一戦を続ける事、クラス区分は今年通りで1300以下を1600に組み込む事、N車両を取り入れる事、JAF戦に付いては、アンケートの結果現行で行くが改造車とSクラスを考えてカレンダーの発表後に主催者間で話し合って合意したい。最後に格式をクローズドにしてはとの提案が行われた。ダートトライアル・ジムカーナのJAF戦

のカレンダー（予定）が報告された。クローズド格式に付いて意見が求められ、提案理由は厳しい現状で主催しているクラブに少しでも負担を軽減する事が出来ればとの事であった。共済の問題、代表がオールスターに選抜される大会である事、県レベル（底辺の大会）と同等に成る、ダートはそのような流れが無い事、コースの公認の問題で開催できない県の救済も出来る事、参加選手にはそれほど意識が無い事、テストケースで開催してみても等の賛否の意見があり議長によりジムカーナの南（特に山形）と北シリーズ各1回位は必要とあれば承認してはとの意見で合意し条件付（派遣審査委員のコース確認・JAF保険の加入等）とした。尚ジムカーナ部会でプラス・マイナスを出して欲しいとの事であった。

報告 04年度オールスター（ダートトライアル）開催の件は最後にした。

報告 特に無し。

報告 03年度オールスター参加状況報告：（ジムカーナ）参加者10名と役員として中村委員長、大谷部会長とした。（ダートトライアル）参加者6名と役員の日向部会長とした。ジムカーナの南北シリーズの表彰式を10月5日（日）仙台ハイランドにて行った事、ダートトライアルのJrシリーズの表彰式を12月6日（土）昨年同様忘年会を兼ねて鶯宿の川長山荘で行う事が報告された。

報告 委員長より04年度オールスターダートトライアル開催の件に付いての報告がなされ、全国会議で東北と中部が名乗りをあげ継続審議となっていたが、振興委員会で中部に決定したとの報告を受け中村委員長が全国の議長に確認した事、振興委員長より経緯の説明等の連絡があった事等の説明がなされ、菅野委員が到底納得のいく事ではないが中村委員長と日向部会長の立場もあると思うので条件を付けて04年度は辞退し05年度に開催する事で了承した。

議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

2003年10月7日

議長 中村靖比古

議 事 録

日時：2003年12月7日(日) 10:30～12:30

会場：仙台国際ホテル6F 楓の間

出席：中村委員長(宮城支部)、佐藤副委員長(宮城支部)、佐々木委員(青森支部)、伊藤委員(秋田支部)、佐々木委員(岩手支部)、菅野委員(福島支部)、山形支部武田氏、米森委員(レース部会長)、大谷委員(ジムカーナ部会長)、日向委員(ダートトライアル部会長)、小野事務局長

議案：第1号 第102回議事録(案)の承認

第2号 2003年度モータースポーツ表彰式について

第3号 第25回JMRC東北総会について

第4号 2004年度活動計画(JMRCシリーズ)について

第5号 その他

報告： 全国協議会
各支部会
各専門部会
その他

議事録 中村委員長が議長会議は進行した。事務局より欠席委員(委任状出席)の報告がなされた。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 事務局より式次第と流れについて説明がなされた。JAFの意向で式の前に集合写真をとる事が確認された。受付と表彰の進行を例年通り各部会に任せる事、欠席した山本ラリー部会長の代わりは蛭名ラリー事務局に担当をお願いする事、閉会の挨拶は佐藤副委員長が行う事等が決定した。

議案 委員長より来年3月7日(日)13時よりSUGOにて行う事が提案され了承された。

議案 ジムカーナ：オールスターの報告が行われた。2004年度のJMRCシリーズの日程等が発表された。ダートトライアル：まずオールスターの報告が行われた。来年はJMRC会員特典をわかりやすく競技会の受付時に会員証を提示した人に1000円バックする事、独自の統一規則書を作る事等が報告された。委員長よりイヤブック(統一規則書)と一緒に掲載してはとの提案を受けて完成の時期が例年より早ければ問題はないとの事で、来年は2月末までに作る事が了承された。したがって全ての原稿(広告・規則・役員の変更等)を1月中に事務局まで提出する事とした。広告は1P10万・半P5万・3分の1P3万を目安にする事とした。

議案 委員長より審査委員グループを専門部会にしてはとの提案があり、委員の意見が求められ総会に提案する事で承認された。

報告 11月20日に北海道で会議が行われた事、富士のGT選手権での事故の裁判の件が議題になっている事等が報告された。

報告 については時間の都合で割愛された。

次回は来年2月始め(2・3・4日)でJAF東北本部の都合のいい日に仙台で開催する事とし、議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

2003年12月7日

議長 中村靖比古